安全・品質・表示に関する業務



くらしと商品研究室





②社会的発信・運動の分野

- 食品安全行政への働きかけ
- ◎ 海外の生協との交流(研修等)
- ◎ 国際動向の調査(調査、会議)
- 情報の発信・公開(出版・HP等)
- たべる、たいせつフェスティバル
- 👲 食育活動
- 事業活動との連携



CIES International Food Safety Conference2007

組合員活動部 政策企画部 渉外広報本部 国際部 食の安全・エネルギー問題担当



③コープ商品の開発・改善・供給

- コープ商品の開発・改善
- 商品政策の実行
- 原材料・仕様管理
- アレルゲン・GMO情報管理
- マーケティング調査・研究
- ◉ 苦情・問合せ管理・取引先管理
- ❷ コープ商品の各種情報、供給・流通管理

安全性の 確保 にひ・〇〇 に関の 確かさ

に価格の 実現

「3つの基本」と「5つの付加価値」

商品本部 営業本部 事業管理本部 CXグループ(関連会社)



「食品の安全」のフレームー取り組みの3つの分野ー

- ①食品の安全・品質の調査・研究の分野
- ・政策立案・調査研究
- ・基準作成・工場点検
- ・検査・商品改善提案
- ・国際会議・学会



- ③コープ商品開発・改善・供給の分野
- ・市場調査・商品開発
- ・コープ商品仕様書管理
- ・IT&トレーサビリティ
- ・流通管理・物流管理

意見·政策提案·要望

社会的貢献

活動 意見

- 食品安全 マネジメントシステム ・ISO9001
- ·商品基準·表示基準
- ·原料管理·仕様管理
- ・トレーサビリティ・GAP

- ②社会的発信·運動の 分野
 - ・安全行政への働きかけ
 - ・動向調査・国際交流
 - ・情報発信・食育活動
 - ・たべる、たいせつ

<u>活動</u> 意見

各地の生協

商品·意見·要望

食品の輸入量増加の背景

- 自給率の低下
- 農業人口、耕地の減少、農家の高齢化
- ◎ 食生活の変化
- (国内農業が対応できていない)
- 端境期に対応、安定した数量調達の必要性
- 輸送技術の進歩
- 開発輸入の増加
 - ▶ 海外において輸入業者が日本向けの産品を作るよう生産 段階から技術面での指導等を行って、これを輸入する
- ◉ 国産農畜水産物、加工品との価格差